

今年も残りわずかです☆

# お正月特集号

毎日寒い日が続いて、ようやく真冬らしくなりました。皆様にはお風邪など召してらっしゃいませんか？ 世間ではインフルエンザ流行のニュースも流れています。毎回書いていますが、外から帰ったらいがいと手洗いの励行と、栄養をとって十分休息もとって、お健やかに年末年始を過ごされますようお祈り申し上げます。



## 今回はお正月特集です☆

早いもので、今年もあと一週間あまりとなりました。そろそろお正月の準備も忙しくなる頃ですね。淀姫神社でも、お正月に向けてのお守り作りなど、お正月の準備が着々と(?)進行中なのであります。

ということで、今回は「お正月についてのお守り」について書いてみたいと思います。まずは意外と知られていないお正月のことか

ら少しずつ。

### ◆お正月とは？

古来、お正月というのは、年の初めにその年の年神さまをお迎えし、祝う行事です。

年神さまというのは、五穀豊穡と生命の神様で、神となられたご先祖さまです。つまり、お正月は「ご先祖さま」をお迎えする行事でもあるのです。

### ◆門松の意味はどんなもの？

年神さまが降りてこられる時のための目印として立てられたのが始まりだといわれています。松は神が宿る木、竹は長寿を招くといわれています。



### ◆鏡餅とはどういう由来？

昔の鏡が、円形であったこと、人の魂を表すことから丸形の鏡餅となり、年神さまへお供えされるようになったといわれています。



### ◆お屠蘇を飲むのはなぜ？

昔のいわれで、「悪鬼を屠(ほふ)り、人魂を蘇(よみがえ)らせる」という意味の薬酒で、これを飲めば、その一年の邪気を祓うといわれています。

### ◆お年玉って本当はどんなもの？

子供たちが嬉し楽しみにしているお年玉☆ 私も子供の頃は親戚中をまわってお年玉をもらうのが楽しみで仕方がなかった思い出があります。



でも、もはやいまはお年玉を配る世代になってしまいました。大人になつてから分かることですが、これ、結構懐に痛いですね(笑)。

という大人の事情はさておき。

お年玉の話ですが、実はこれも

ともと「年神さまからの贈り物」で、お供えの餅を配ったのが始まりです。

現在のように、お年玉としてもものやお金を配るようになったのは、比較的時代が下がって、江戸時代からといわれています。

と書くとも身も蓋もないのですが、子供たちはやっぱり楽しみに待ちこがれているもの。でも、そこは親戚中で協定を結んで「贅沢にならない程度」で済ますことをお勧めいたします。でないと、大変なことになってしまうからね☆

### ◆皆様よい年末年始を

ということで、少しだけでしたが、お正月についてのあれやこれやを書いてみました。今年の淀姫通信は、今回の号をもちましてお仕舞いとなります。また来年もぼちぼちいろいろなことを書いてみたいと思っておりますので、今後ともごひいきによろしくお願いします。

では、皆様よい年末年始を☆